

平成31年度

事業計画書

公益財団法人大津市公園緑地協会

目 次

I	事業運営方針	1
II	重点事項	2
III	事業計画内容	
1	公益目的事業	
(1)	都市緑化に係る啓発及び普及に関する事業	5
①	緑のイベント事業	5
②	緑の普及啓発活動	5
③	緑の活動支援事業	7
④	緑の体験活動等事業	8
⑤	共通事業	8
⑥	調査研究事業	9
(2)	都市公園等に係る調査、研究及び管理運営、利用促進に関する事業	10
1)	大津市都市公園指定管理者事業	10
①	都市公園運営事業	10
②	運動施設運営事業	12
③	緑のふれあいセンター運営事業	14
2)	大津市市民プール、大津市都市公園プール、 におの浜ふれあいスポーツセンター指定管理者事業	15
3)	滋賀県営都市公園指定管理者事業	16
2	収益事業	
(1)	駐車場事業	18
(2)	自動販売機運営事業	18
(3)	飲食・物販事業	19
(4)	公園運営事業	19
(5)	運動施設運営事業	19
VI	平成31年度正味財産予算書	20

I 事業運営方針

公益財団法人大津市公園緑地協会は、設立以来、大津市における都市緑化の推進及び公園緑地、スポーツ施設の活用を通して、快適で安全な緑溢れる住みよい環境を創造し、地域社会の健全な発展を目的として事業展開を図ってきたところである。

平成31年度からは「大津市都市公園（220公園）」及び「大津市市民プール（4施設）、都市公園プール（6施設）、におの浜ふれあいスポーツセンター」は指定期間3年間の、また「滋賀県営都市公園（湖岸緑地の大津地域ほか2公園）」は指定期間5年間の指定管理者として、さらにそれぞれ共同事業体として管理運営を展開していくことになる。（共同事業体の詳細は重点事項2の「指定管理者事業の推進」で記載。）

「大津市都市公園」においては、公園管理、運営、にぎわいづくり、地域連携等の各分野のエキスパート企業が集結し、時代の要請に応えることができる管理運営体制を構築する。

「各プール・におの浜ふれあいスポーツセンター」においては、子どもから高齢者、障がい者を含む多くの市民が平等・公平に安心して利用していただくことにより、体力の向上と健康づくりができる質の高い管理運営を実現する。

「滋賀県営都市公園」においては、地域の企業、団体、自治会などと協働しながら地域や県民に対してきめ細やかな公園の管理運営を行う。

さらに、地元プロスポーツチーム、NPO法人おおつ環境フォーラム、NPO法人ながらまちづくり協議会等とはまちづくりパートナーとして、また、公益社団法人びわ湖大津観光協会、オーパルオペテックス株式会社等に協力を得ながら事業を遂行する。

そして、それぞれ3つの指定管理事業が相互に連携を保ちながら、「観光」「健康」「環境」をキーワードに相乗効果を発揮できるように努めていくものであり、こうした基本方針のもとに、関係法令を遵守し公益目的事業を中心に積極的に推進するとともに、業務の透明性を確保していく。

そのためには、その財源となる収益事業の効率化を図り、安定的経営と健全な財政運営に努め、市民からより一層信頼を得ることで社会的責任を果たす。

II 重点事項

1 公益目的事業の推進

当協会の中核となる事業で、緑豊かで快適な都市環境を創出するために、「花と緑のまちづくり」をテーマにおおつ花フェスタ等の「緑のイベント事業」、自然観察会やグリーンカーテン等の「緑の普及啓発事業」、ボランティア等への支援としての「緑の活動支援事業」緑の少年団等の「緑の体験活動等事業」、そして、地域団体、高校生との協働による公共施設の植栽事業、清掃活動等を含め地域貢献と公園への愛着醸成を図り、緑化意識の高揚に努める。

また、当協会季刊誌「湖都大津 みどり」を年4回発刊し情報を発信するとともに、公園内の花の開花状況等をホームページに掲載する。

運動施設においては、運動やスポーツに親しむきっかけとしてスポーツイベントの開催、健康寿命を延伸するプログラムの実施、子どもたちがスポーツに興味を抱く教室を開催し元気な大津っ子の育成等のサービスを提供し、利用者満足度を高めていく。

スポーツ教室では、利用者アンケートを基に「健康増進検証委員会」の場で、それぞれの取り組みを評価・検証し、今後の事業改善に繋げる。

2 指定管理者事業の推進

平成31年度から指定管理者事業をすべて共同事業体で行うこととなり、事業を円滑かつ良好に遂行するためには、それぞれの構成団体との協力と連携が重要となることから、当協会の組織体制も見直し、代表団体としてのマネジメント機能を十分に果たしていく。

共同事業体の構成は次のとおりである。

指定管理者事業名	共同事業体名	構成団体
大津市都市公園（220公園）	おおつ協会都市公園グループ	公益財団法人大津市公園緑地協会
		西武造園株式会社
		ゼット株式会社
大津市市民プール、都市公園プール及びにおの浜ふれあいスポーツセンター	おおつ de ウェルネス共同事業体	公益財団法人大津市公園緑地協会
		株式会社オージースポーツ
		株式会社 linkworks
		オリックス・ファシリティーズ株式会社
滋賀県営都市公園（湖岸緑地の大津地域ほか2公園）	公益財団法人大津市公園緑地協会、一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体	公益財団法人大津市公園緑地協会
		一般社団法人滋賀県造園協会西地区

3 経営基盤の強化

運動施設をより有効に活用するため、利用率の低い空室や空きスペースを利活用し施設の充実と改善を行うことで、施設利用の拡大を進め収入の増大を図る。

また、地元造園業者は地域に根ざした社会活動を行っており、効果的・効率的に業務が実施できることにより経費削減が図れる。

そして、公園管理記録システム「公園ノート」の活用による維持管理費の削減に繋げる。

一方、駐車場事業では、駐車場システム機器でのトラブル等の迅速な対応を行うことで、利用者サービスを向上させ、収入の増大を図る。

さらに、限られた人材を最大限に活用するため、専門的な資格取得の推進や技能、知識の向上を目指した職員研修を行い、自立した組織運営を形成していく。

4 公園管理の充実

大津市第4次緑の基本計画で示された「水と緑が人を育む持続可能なまち」の理念に基づき、これまでの維持管理運営に携ってきた指定管理者として、都市公園などのマネジメントの強化や協働による緑のまちづくりの促進など、「緑」の活用と保全に向けて取り組み実践する。

また、事業計画の策定においては、「安全・安心・快適で景観に配慮した環境の創造（古木・巨木・枯損木等の計画的管理等）」、「利用者に対するサービスの向上（終日利用の駐車料金の見直し等）」、「市民・事業者・協会のパートナーシップの醸成を念頭とした事業計画（特定非営利法人おおつ環境フォーラム、滋賀レイクスターズ、滋賀ユナイテッド等）」、「新たな都市公園の利活用（新規事業展開等）」の4つを重点におく。

植栽や遊具等の公園施設においては、市民に愛され、親しまれる快適な景観、空間を提供するとともに、安全・安心のまちづくりの観点から、樹木医並びに街路樹診断士による樹木点検を前年度に続き今年度も実施し、その結果に基づき適切な維持管理を行う。

運動施設においては、東京オリンピック（2020年）、滋賀県で行われる国民体育大会（2024年）を念頭に、皇子山総合運動公園を始めとして、より充実した運動施設の発展に努める。

また、生活様式の変化や多様な利用者ニーズに対応できるプログラムの構築や、健康寿命1位を目指せるような市民の健康づくりプログラム推進の一翼を担うとともに、コミュニティづくりに貢献できる魅力ある施設を目指す。

さらに、各施設の市民要望等を適格に把握するための「意見箱」の設置や公園パトロール等のハード面の充実、「おおつ公園レポ」をはじめとしたソフト面の利用拡大や改善に取り組み、市民や利用者から寄せられた情報・意見に対して進捗状況などの情報発信に努め、「見える化」を積極的に推進し、旅行者やインバウンドに向けた公園の魅力発信にも努める。

5 環境活動の推進

多くのボランティアが活動する場を提供するとともに、協働で、花壇の植栽、ハンギングバスケットによる装飾やグリーンカーテンの設置などを公共施設で行う。

そして、里山環境や水辺環境を環境教材として環境教育体験プログラムを実施し、里山環境分野では自然観察会やビオトープでの体験活動、水辺環境分野では琵琶湖でのスポーツ・環境体験など推進していく。

さらに、KES環境マネジメントシステムステップ2SRでは、当協会の事業に即した環境活動として、持続可能な発展への貢献を最大化するための、ISO26000の要素を導入した「環境保護」、「ボランティアの参画」、「花苗等の調達」等に取り組む。

6 グリーン&スポーツサポーターの実施

都市緑化啓発事業の促進及び健康増進・生涯学習のため、市民や団体等から広く募金・寄付金を募り、市民協働による花と緑のまちづくりへの環境整備や市民の健康増進に寄与する教室や講座を開催する。

7 プライバシーマーク制度

個人情報保護が強く求められている昨今、事業者が個人情報の取り扱いを適切に行う体制等を整備していることを認定し、その証としてプライバシーマークを付与し、事業活動に関してその使用を認める制度である。

平成30年度に取得し、2年目を迎え適切かつ厳格に運用を図っていく。

Ⅲ 事業計画内容

1 公益目的事業

(1) 都市緑化に係る啓発及び普及に関する事業

当協会が推進する「花と緑のまちづくり」をテーマに掲げ、都市緑化に係る啓発イベントや市民協働による緑化活動を推進し、市民の緑化意識の浸透を図り、快適で安全な緑溢れる住みよい環境を創造する。

① 緑のイベント事業 【予算額：8,200千円】

ア おおつ花フェスタの開催

市民・事業者・行政のパートナーシップによる花と緑のまちづくりを推進すると共に、花と緑のイベントを通して市民交流を深め、地域の活性化を促すことを目的として市内3カ所で開催する。

- (開催場所) ・大津湖岸なぎさ公園 (4月、10月)
・和邇公園 (11月)
・一里山公園緑のふれあいセンター (4月・10月)

イ 皇子山プチさくらまつり

桜の開花時期に、皇子山総合運動公園で市民に桜を楽しんでもらうとともに、公園の魅力を発信することを目的としてイベントを開催する。

- (開催場所) ・皇子山総合運動公園 (4月)

② 緑の普及啓発活動 【予算額：6,500千円】

ア おおつ花を活かしたまちづくり事業 《新規》

それぞれの公園の特色を活かした花を市民との協働により植栽し、華のある色彩豊かな公園づくり及び市民への緑化意識の啓発を行う。

- (実施計画) ・茶臼山公園 (5月)
・大津湖岸なぎさ公園 (通年)
・和邇公園 (11月)

イ 花と緑の7デイズスクール

花と緑の正しい知識を身につけるための講座を7日間コースで開催する。
また、修了生が地域の緑化リーダーとして活躍することで緑化推進を図る。
・全7回講座 (皇子山総合運動公園管理棟)

ウ おおつ自然観察会

自然に親しみ、人と自然の関わりについて理解を深めるための観察会を開

催し、自然保護意識の浸透を図る。

(開催場所) ・瀬田公園、大津湖岸なぎさ公園 等

エ 公共施設植栽事業

公共施設等に設置している花壇やフラワーポットに、季節に応じた花苗を植栽し、花と緑溢れるまちづくりを推進する。

また、大津の玄関口でもあるJR大津駅前広場において、花と緑の壁面アート(ハンギングバスケット)を、旅の人をお迎えする「おもてなし花壇」として設置する。

(植栽施設) ・大津市役所庁舎前・皇子山総合運動公園・皇子が丘公園
・JR大津駅前・大津湖岸なぎさ公園(サンシャインビーチ)

オ 花と緑のまちづくりコンクール【絵画・標語】

公園、花、緑を題材にした絵画・標語を募集し、花とみどり溢れる快適なまちにすることを目的に、緑化推進及び普及啓発を図る。

・9月審査会

カ 花のまちなみ花壇コンクール

まちなみを彩る花壇を管理している個人・団体に対し、花壇の美しさを評価するコンクールを実施する。

花づくりを通じて市民の緑化意識の高揚、地域コミュニティの増進を図る。

・7月審査会

キ 公園フォトコンテスト

大津市内の公園での風景、人などを対象にフォトコンテストを実施し、四季折々の公園の魅力の発信を図る。

・2月審査会

ク グリーンカーテン事業

ゴーヤによる緑のカーテンを大津市所管全支所(36支所)や当協会ボランティアグループの活動施設等に募集を行い、地域における都市緑化の啓発、壁面緑化の推進、ヒートアイランド現象の緩和に寄与する。

ケ 園芸・ガーデニングスキルアップ事業

園芸・ガーデニングに関するスキルアップのための事業を、緑の普及、緑化推進、知識向上を目的に開催する。

・ガーデンセミナー 等

コ 他団体主催事業への参加による緑の普及啓発活動事業

・大津っ子まつり(5月)

・びわ湖毎日マラソン環境キャンペーン(3月)等

③ 緑の活動支援事業

【予算額：9,000千円】

ア ボランティア支援事業

(ア) ハートフル園芸活動支援事業

ハートフルガーデナー養成講座の修了生が講座で修得した知識や技術を生かし、都市公園や公共施設の場で活動することを支援する。

また、ボランティアとして活躍していただいている方を対象に、技術、知識の向上を目的に研修会等を開催し、ボランティアグループの強化を図る。

- ・5団体（園芸福祉おおつ・かすみ草・四葉のクローバー・ローズクラブ・花遊クラブ）

(イ) すみれ会支援事業

一里山公園緑のふれあいセンターを活動拠点とする「すみれ会」による花苗の育苗及び植栽、除草作業等の活動を支援し、市民協働による管理運営を推進する。

- ・定例活動日（毎月第1・第3水曜日）
- ・自主活動日（毎月第4水曜日）

(ウ) ボランティア「緑化サポーター」発掘事業

市民の方でボランティア活動に意欲のある方なら「いつでも・だれでも」をコンセプトに、ボランティア活動に参加できる機会の提供（ボランティアグループの紹介）、場所の提供を行う。

また、すでに「緑化サポーター」として活躍していただいている方々についても、スキルアップのため研修会等を開催する。

イ 手のひら花苑・花街道事業

市民グループや地域住民が、手のひらのようなかわいい花壇などを街角につくることを支援し、花と緑の都市空間、市街地の色彩空間を創造する。

また、参加団体や一般の方対象に植栽やデザインについての講習を開催し、充実した花壇づくりに寄与する。

- ・手のひら花苑 91団体
- ・花街道 7団体

ウ 里山保全活動・ビオトープづくりボランティア支援事業

春日山公園や湖岸緑地において、自然本来の潜在的な機能を取り戻し、環境にやさしい市民の憩いの場となるよう、専門資格者（ビオトープ管理士、自然再生士）を招き、里山保全活動及びビオトープづくり活動を行う。

現在、春日山公園でNPO法人おおつ環境フォーラムの「ビオトープづくりプロジェクト」、「里山保全プロジェクト」が活動を行っている。

④ 緑の体験活動等事業

【予算額：2,800 千円】

ア 大津緑の少年団事業

次代を担う子どもたちが、野外活動や社会奉仕活動を通して、緑に親しみ、緑を愛し、緑を守り、心豊かな人間に育っていくことを目的とし、小学2年生から6年生を対象に実施する。

- ・緑の募金活動
- ・野外活動（春・夏・秋・冬の4回）

イ みんなで花づくりプロジェクト事業

発芽室を利用した花苗生産や調査研究を、ボランティアと協働で実施することにより、コミュニティづくりを図る。

また、育苗に成功した花苗を都市公園や公共施設に植栽することにより、花と緑溢れるまちづくりを目指す。

ウ プレイパーク事業

プレイパークとは「冒険遊び場」とも呼ばれ、子供たちが想像力で工夫してのびのびと思いきり自由に遊ぶことのできる場所のことである。

緑溢れる公園で、子供たちが木の実クラフト、竹馬、輪投など様々な遊びを通して、自由に遊べる機会を増やし、子ども同士のコミュニケーションの拡大につなげて行く。

（開催場所） ・清林パーク、和邇公園、皇子が丘公園 等

エ グリーンレンジャー他講習会活動

協会職員が各要請に対応して、地域・団体・学校等の講習会などに出向いて講師などサポートを実施する。

⑤ 共通事業

【予算額：1,900 千円】

ア 環境活動の推進

（ア）環境マネジメントシステムKESステップ2SR

事業活動による環境影響を低減するため、皇子山総合運動公園管理棟ほか3施設を対象に、KES環境マネジメントシステムに取り組む。

（イ）クリーンウォーク事業

プロバスケットボールチーム「滋賀レイクスターズ」と協力し、清掃とウォーキングを兼ねたクリーンウォーク事業を公園や駅前等で実施する。

イ 「グリーン&スポーツサポーター」基金の実施

都市緑化を推進するための事業拡大・拡充と市民の健康増進及びスポーツを介して親子の絆を深める事業の展開を目的とし、弾力的かつきめ細かく市

民活動ができる基金とする。

ウ 情報発信事業

当協会のホームページにて、インスタグラムやフェイスブック等のソーシャルネットワークサービスを活用して、四季折々の公園の魅力や各種イベント・教室等の開催情報、活動結果報告等のリアルタイムな発信や、ピワテクアプリ等のスマートフォンアプリケーションを活用することで、市民の利便性の向上や公園利用の促進を図る。

また、各公園の様々な履歴を管理できる「公園カルテ」と、市民からスマートフォンを使って公園の異常箇所や公園の見どころ（季節の花など）を投稿できるシステム「おおつ公園レポ」の運用を行い、利用者と一体的な管理運営を行う。

更に、当協会季刊誌「湖都大津みどり」を季節ごとに発刊し、より多くの市民の皆様へ情報提供を図るとともに、ラジオ、新聞、雑誌等、様々な広報媒体を活用し、積極的な情報発信を行う。

⑥ 調査研究事業

【予算額：1,300千円】

ア ハツミヨザクラ育成調査

ボランティアグループによって、皇子が丘公園内のハツミヨザクラのひこばえを採取し、挿木に成功した苗を、一里山公園、皇子が丘公園に植栽した。

植栽したハツミヨザクラの育成調査を行い、結果に基づき、他の公園及び公共施設の植栽場所を精査し、リニューアルを検討する。

イ 発芽室設置に伴う調査研究

ボランティアの皆さんと発芽室を利用した花苗生産を行うとともに、珍しい品種等の生産の調査研究を実施する。

また、発芽後の育苗について生産率向上のためにも育苗室の設置を検討し、生産した花苗を公共施設や市民へ還元できるサイクルを構築する。

ウ モニタリング調査

公園及び施設利用者のニーズを把握するため、アンケートを不定期に実施し、利用者サービスの向上を図り、改善等においては迅速な対応を行う。

エ 協議会の組織化

天津市、関係機関、自治会、地域、NPO、学識経験者、学校などによる公園協議会を組織する。多方面のメンバーにより、あるべき公園像に対する意見交換を深め、長期・中期計画を策定するなど実効性のある公園管理を行う。

(2) 都市公園等に係る調査、研究及び管理運営、利用促進に関する事業

指定管理者の指定を受けた各共同事業体の代表団体として公園や運動施設の適切な管理運営を行い、快適な都市環境の形成やスポーツ振興をはじめ、市民に親しまれる憩いの場として、健康づくりやレクリエーション利用の促進に寄与する。

1) 大津市都市公園指定管理者事業

① 都市公園運営事業 【予算額:196,378千円】

公園運営においては、公園管理運営士などの有資格者を配置し安全・安心・快適性が確保できる公園運営を目指す。

また、他の構成会社と共同事業体運営となることから、連携・協力を密に行い運営に努める。

特に、樹木管理においては、巨木化し、枯木や樹幹の空洞化による倒木が懸念されており、利用者が多く危険性の高い主要公園について、樹木医・街路樹診断士による調査を行い、大津市とも調整を図りながら計画的に伐採等を実施し、景観にも配慮した管理を行う。

樹木に発生した害虫の薬剤散布の手法について見直しを行い、特に民家が隣接し、食害がひどい箇所について、試験的に樹幹注入を用いた駆除を行い、環境に優しい施工を行う。

施設管理（遊具・休養施設等）については、全体的に老朽化が進んでいることから、定期的な点検を実施し、優先順位を立て、計画的かつ迅速に修繕を実施する。

地域住民や学生と一緒に主要公園の清掃活動を実施することで、学校教育の一環として取り組んでもらえるような事業を推進する。

平成31年度より、現行の公益目的事業公園、緑地に2公園（和邇、伊香立）を追加し、東南部の7か所（南郷公園、曾束緑地、大石緑地、田上公園、瀬田公園、唐橋公園、月輪大池公園）については、管理主体が西武造園株式会社となる。

公益目的事業公園

公園名	付随施設
和邇公園	ゲートボール場・多目的広場・遊具・駐車場
伊香立公園	芝生グラウンド・多目的グラウンド・テニスコート・遊具・駐車場
堅田雄琴湖岸公園	園路広場・遊具

公 園 名	付 随 施 設
雄琴臨水公園	プール・ゲートボール場・駐車場
皇子が丘公園	日本庭園・体育館・第2体育館・グラウンド・テニスコート・プール・弓道場・野外劇場・遊具・駐車場
尾花川公園	テニスコート
皇子山総合運動公園	国体広場・野球場・陸上競技場・グラウンド・テニスコート・駐車場
長等公園	日本庭園・ゲートボール場・遊具
大津湖岸なぎさ公園	多目的広場・プール・駐車場（7か所）
茶白山公園	グラウンド・ゲートボール場・遊具・駐車場
膳所城跡公園	園路広場・テニスコート・野外劇場・遊具・駐車場
一里山公園	緑のふれあいセンター多目的室・市民花園・多目的広場・遊具・駐車場

公益目的事業《新規事業》

事 業 名	実施予定施設等	実施回数等
サップ・サップヨガ	大津湖岸なぎさ公園	年20回
スラックライン教室	皇子が丘公園	随時
ウインターイルミネーション	皇子が丘公園 他	冬季
ウォーターパーク	大津湖岸なぎさ公園	夏季
ドッグラン	仰木東公園	年3回
親子で楽しむ森の散歩	皇子が丘公園	年2回
環境教育体験プログラム	全域	年2回
楽市楽座	皇子が丘公園	年1回
杜の美術館	皇子が丘公園	年1回
公園キャラバン	全域	随時
ホタル育成	長等公園	随時

事業名	実施予定施設等	実施回数等
里山保全活動	伊香立公園	随時
サマーナイトフェスタ	大津湖岸なぎさ公園	夏期1回
なぎさアートフェスティバル	大津湖岸なぎさ公園	年1回

公益目的事業《継続事業》

事業名	実施予定施設等	実施回数等
愛犬マナー教室	全域	年4回
防災危機管理「おくどさんベンチ」	全域	地域要望に対応
遊具みまもり隊	全域	地域や保育園、幼稚園等の要望に対応
ナラ枯れ対策「公園林保全作戦」	茶臼山公園	年1回
地域ボランティア活動の推進	御呂戸川緑地	年1回（仰木の里学区・北大津高校）
	皇子山総合運動公園	年1回（大津商業高校）
	大津湖岸なぎさ公園	年1回（大津高校）
	膳所城跡公園	年1回（膳所高校）
	大津湖岸なぎさ公園	随時（大津市シバガー人材センターなぎさ芝桜会・ハートフルガーデナー）
プレイパーク	茶臼山公園 他	年9回
街路樹診断点検	全域	年1回
バリアフリー点検	全域	年1回
大津湖岸なぎさ公園シバザクラ整備	なぎさ公園	年1回

② 運動施設運営事業

【予算額：213,824千円】

運動施設においては、見るスポーツの舞台として各種競技団体と協議し、より高いレベルの試合を誘致し市民に提供するとともに、市民の健康増進のためのスポーツ・レクリエーション振興を図るため、快適で利用しやすい施設運営に努める。

また、大津市をホームタウンとするプロスポーツチームと連携し、子供向け教室や地域交流による地域活性化を図る。

公益目的事業については「健康増進検証委員会」の結果を踏まえ、公的施設を管理運営する公的機関の役目として、市民に運動をするきっかけとなるような事業を展開し、参加者に運動習慣が付くような働きかけを行う。

皇子が丘公園体育館においては、その機能的特徴を活かし、スポーツ以外の文化的活動としての各種教室も開催していく。

公益目的事業《新規事業》

事業名	実施予定施設等	実施回数等
トレーニングルーム事業	皇子山陸上競技場	通年
朝活クラブ	皇子山陸上競技場	年4回
マスターズ陸上体験会	皇子山陸上競技場	年4回
企業対抗大運動会	皇子山陸上競技場、他	年1回
ボルタリング施設設置事業	皇子山野球場	通年
ストレッチラッピング	皇子山野球場	通年
大人の体力測定	皇子が丘体育館	年2回
障害者スポーツの推進	各施設	随時
スポーツ用具レンタル	各施設	通年
マルチスポーツ	各施設	随時

公益目的事業《継続事業》

事業名	実施予定施設等	実施回数等
大人向け走る教室	皇子山陸上競技場	年24回
シニア野球		年2期(12回)
春休みスポーツチャレンジ・デイ		年1回
子どものためのスポーツ栄養学		年1回
陸上スクール		週2回
小学校低学年記録会		年2回
ベースボールデー	皇子山野球場	年1回
皇子山球場少年野球教室		年1回

事業名	実施予定施設等	実施回数等
皇子山球場少年少女野球教室	皇子山野球場	月4回（7月除く）
子どもグラウンドキーパー体験		年9回（7月）
夏休み小学生スタディールーム		年5回（8月）
ソフトボールフェスティバル		年1回
サマーナイトヨガ		年1回
女性のためのヨガ教室		年5期（60回）
JSTday（女性がスポーツを楽しむ日）		年1回
球場でキャンプ		年1回
親子体操教室		皇子が丘体育館
成人体操教室	年3期（30回）	
ノルディックウォーキング教室	年6回	
バスケットボールスクール	通年	
スポーツキャンプ	年1回	
カントリークラフト教室	年2回	
手芸教室	年2回	
ハンギングバスケット教室	年2回	
アレンジメント教室	年2回	
クリスマスリース教室	年1回	
ハーバリウム教室	年1回	

③ 緑のふれあいセンター運営事業

【予算額：14,105千円】

当施設はバリアフリー施設として高齢者、障がい者の方にも利用しやすく、園芸、緑化活動、剪定等の各種教室を年間通して開催するとともに、ボランティア「すみれ会」の会員や地元住民との協働によるイベントを実施する等、地域コミュニティの増進に努める。

また、発芽室の効率利用を図るとともに、イベントでの配布及び公共施設等に植栽する花苗の育成に努め、「緑の発信基地」としてさらなる充実を目指す。

なお、毎週「緑の相談窓口」を開設し、花と緑に関する多様な市民ニーズに対応する。

さらに、サードプレイス創出事業として、誰もが気軽に立ち寄れる施設を目指し

てリニューアルを検討していく。

「市民花園」については、利用者の希望を踏まえて、引き続き利用条件の制限を緩和し、瀬田地区の各市民センター等にポスター・チラシの掲示及び配布の協力を依頼して募集を行い、利用促進を図る。

公益目的事業《継続事業》

事業名	実施予定施設等	実施回数等
花と音楽フェスタ	緑のふれあいセンター	年1回(4月)
秋の花フェスタ		年1回(10月)
山野草展		年1回(4月)
盆栽展		年1回(5月)
オランダフラワー教室		年4回
版画教室		年12回
ガーデニング教室		年12回
盆栽教室		年12回
山野草教室		年4回
プリザーブドフラワー教室		年4回
フラワーアレンジメント教室		年4回
松の剪定教室		年3回
デコパージュ教室		年4回
日本画教室		年4回
緑の相談窓口	通年	

2) 大津市市民プール、都市公園プール、におの浜ふれあいスポーツセンター指定管理者事業 【予算額：60,858千円】

おおつ de ウェルネス共同事業体は4つの団体・企業から構成しており、当協会が代表団体として共同事業体それぞれの英知・ノウハウを共有化するとともに、連携強化を図り、市民が安心・安全に利用していただく管理運営を行う。

各プール施設についての管理主体は、皇子が丘公園プールは株式会社オーグースポーツ、その他のプールとにおの浜ふれあいスポーツセンターは株式会社linkworks、オリックス・ファシリティーズ株式会社となる。

3) 滋賀県営都市公園指定管理者事業

【予算額：24,100 千円】

湖岸緑地大津地区（生川木戸川地区、和邇真野地区、堅田雄琴地区、北大津地区）及び県営都市公園（春日山公園、尾花川公園）の指定管理事業である。

湖岸緑地においては、湖岸の景観や自然特性を活かし、観光資源としての活用やビオトープの整備において有資格者を招き、自然と人が調和した適正なレクリエーションの利用誘導等を図る。

春日山公園については、県民・市民が自然や歴史文化を享受できる緑の拠点として、自然との触れ合いの場、里山保全活動の実践の場、スポーツや散策、休養慰楽の場として幅広く利活用できるよう管理運営を行う。

一方、イノシシなどの獣害被害について、利用者の安全、施設の保全のため被害の軽減について、専門家等の協力を得ながら調査研究、対策を行う。

また、尾花川公園については、競艇場との緩衝緑地機能の維持、近隣住民が安全・安心して利用できる憩いの場となるよう管理運営を行う。

これらの公園を特性に応じ円滑に運営していくためには、地域住民をはじめ関係団体等の参加、協力が必要であり、マナーアップキャンペーン、マナーアップイベント等の環境保全事業や、ミニクロスカントリー大会やノルディックウォーキング大会、さらに里山保全活動やビオトープづくり等を通じて、活動やイベントに関わるボランティア等の支援にも力を入れ、より多くの人々が集い、親しめる緑地・公園の運営を目指す。

公益目的事業《新規事業》

事業名	実施予定施設等	実施回数等
環境教育体験プログラム（里山環境） ※おおつ環境フォーラムと連携 自然観察会、里山自然体験、ネイチャーゲーム、里山の生き物調査等	春日山公園	随時
環境教育体験プログラム（水辺環境） ※㈱オーパルオブテックスと連携 琵琶湖の生物調べ、ヨシ紙笛づくり、淡水真珠アクセサリーブづくり、カヌーでヨシ帯観察、ドラゴンボート体験等	湖岸緑地	随時
ピワイチツアー	春日山公園、湖岸緑地	随時

公益目的事業《継続事業》

事業名	実施予定施設等	実施回数等
松の剪定教室	唐崎苑	1回
ビオトープ再生ボランティア支援	春日山公園	4回
自然観察会	衣川公園、春日山公園	1回
ヨガ教室	衣川公園	2回
マナーアップキャンペーン(清掃活動)	春日山公園、尾花川公園 湖岸緑地	1回
マナーアップイベント(コスモスフェア)	衣川公園	1回
マナーアップウォーキング	湖岸緑地、衣川公園	1回
ミニクロスカントリー大会	春日山公園	1回
ミニクロスカントリー教室	春日山公園	1回
ノルディックウォーキング大会	春日山公園	1回
里山保全活動支援	春日山公園	通年
ナラ枯れ対策「公園保全作戦」	春日山公園	1回
グラウンドゴルフ等利用促進	春日山公園、衣川公園、 尾花川公園	2回
マイパークサポーター	全域	通年

2 収益事業

便益性や事業収益の向上を目的とするとともに、経費の削減に努め、効率的、効果的な事業運営を推進していく。

また、公益事業の財源確保のため、安定的な財政基盤の確立に努める。

(1) 駐車場事業 【予算額：12,000千円】

大津市の都市機能の増進と公園利用者に利便性を図るため、7か所の駐車場の管理運営を行う。

駐 車 場 名	収容台数	駐 車 料 金	
おまつり広場駐車場	75	普通乗用車	
打出の森駐車場	60	1時間まで	210円
プロムナード駐車場	50	2時間まで	320円
市民プラザ駐車場	74	3時間まで	430円
サンシャインビーチ駐車場	233	以降30分毎に	210円
膳所・晴嵐の道A駐車場	50	大型バス	2,160円
膳所・晴嵐の道B駐車場	41	マイクロバス	1,510円

(2) 自動販売機運営事業 【予算額：1,500千円】

大津湖岸なぎさ公園をはじめ、一般公園や運動施設に計44台の自動販売機を設置し、清涼飲料水等の販売を行い利用者の利便性を図る。

飲料水自販機常設公園	設置台数	飲料水自販機常設公園	設置台数
清林パーク	2	堅田内湖公園	1
やまゆり公園	1	比叡辻臨水公園	1
皇子が丘公園	1	皇子山総合運動公園	4
公園緑地協会管理棟	1	長等公園	1
大津湖岸なぎさ公園	13	大津駅前公園	2
茶臼山公園	2	南郷公園	1
唐橋公園	1	一里山公園	1
月輪大池公園	1	瀬田公園	4
青山中央公園	1	県営春日山公園	2
県営衣川公園	2	県営唐崎園	2

(3) 飲食・物販事業

【予算額：10,000 千円】

公園施設の活性化、利用促進を図るため次の飲食事業や物品販売事業を行う。

事業名	実施予定施設等	内容	実施回数等
物品販売事業	一里山公園緑のふれあいセンター	花苗、園芸グッズ	通年
バーベキュー事業	大津湖岸なぎさ公園	バーベキュー	ゴールデンウィーク
フードカート事業	大津湖岸なぎさ公園	飲食、	年間2回
コンテナショップ・カフェ	皇子山総合運動公園 他	飲食、雑貨	随時

(4) 公園運営事業

【予算額：105,000 千円】

仰木西公園をはじめ大津市内129公園（近隣公園19・街区公園88・風致公園1・緑地21）をこれまでに培った実績を生かし、市民が安全・安心に利用できる場所として維持管理運営業務を行う。

なお、東南部の72公園は共同事業体の西武造園株式会社が管理主体となる。

(主な業務) 清掃、除草、便所清掃、ゴミ収集、遊具及び施設点検、修繕（公園灯、便所、遊具等）

(5) 運動施設運営業務

【予算額：1,000 千円】

無料運動施設（グラウンド1面・テニスコート9面）を市民が安全・安心に利用でき維持管理運営業務を行う。

なお、東南部の無料運動施設（グラウンド1面・テニスコート6面）は共同事業体の西武造園株式会社が管理主体となる。

(主な業務) 施設点検、グラウンド整備、コート整備、除草、修繕